



(1歳児)

日に日に寒さも和らぎ、春の陽気を感じられるようになりました。この一年で、歩くこと・話すこと・食べること…たくさんの「できた!」が増えました。お友だちの名前を呼んだり、歌や手遊びを楽しんだり、心も体もぐんと大きくなりました。この成長を認めながら、来年度への自信につなげられるよう見守って行きたいと思えます。

一年間、子どもたちと楽しく幸せな時間を過ごすことができました。子どもたちや保護者の皆さんと触れ合い、話をしたことで、大切な事をたくさん学ばせていただきました。色々のご協力いただきまして、ありがとうございました。

今月の目標

- ・春の自然にふれ、戸外で体を十分に動かして遊ぶ。
- ・保育者に見守られながら、排泄・衣類の着脱・食事など身のまわりのことを自分でできる喜びを味わう。
- ・進級するよろこびを感じる。

つめを切りましょう

1週間に1回はつめを見て、伸びていれば切るようにしましょう。つめが伸びていると友達をひっかいたり自分のつめが割れてけがをしたり、つめの間には菌が繁殖したりします。しかし、短く切りすぎると深づめや皮膚を守る役目ができなくなるため、適度な長さを保ちましょう。

かぜと栄養

子どもは、1年間に5・6回は軽いかぜをひくといわれています。特に集団生活では、かぜをひきやすいので注意しましょう。かぜをひいたときの食事は、栄養価が高くビタミンを豊富に含んだ消化のよいものにしましょう。また十分な水分補給も大切です。

おおきくなりました

☆食事
フォークやスプーンを使って自分で食べたり、口に入れると出していた苦手な物も、少しずつ食べれるようになってきました。おかわりも自ら要求する子もいます。

☆排泄
個人差はありますが、オマルやトイレで排尿が成功する子が増え、「出た」と嬉しそうに教えてくれます。排便した時も、言葉やジェスチャーなど色々な方法で、保育者に伝えようとしてくれます。

☆着脱
パンツやズボンの着脱もスムーズになってきました。制服やジャンパーも自分でやろうとする姿が見られます。ボタンに興味があり、あおぐみさんの真似をして自分でやろうとする姿は頼もしいです。

☆その他
お友達との関わりが増え、会話も増えてきました。時には、トラブルになることもありますが、お友達にやさしいももぐみさんなので、「ごめんなさい」の後には、すぐに仲良しです。

《気持ちに寄り添う》

段々と自我が芽生え、自己主張がはっきりしてきました。「イヤイヤ」や機嫌を損ねてしまったりする姿に、大人も戸惑ってしまうこともあると思います。それも心の成長と心得、ゆったりとした気持ちで受け止めることが大切だと思います。気持ちが満たされる喜びを感じて欲しいと思います。